

令和五年 川柳作品集

福井いきいき会

川柳同好会

この作品集は

令和五年の川柳同好会

実施報告書から編集しました。

令和六年一月

福井いきいき会

川柳同好会主宰者

小坂武士

珈琲飲み 仲間と話す 日々楽し

まだ若き 心を持つが 身は老いて

だんだんと 親父に似てくる 俺の顔

晴天で 人も桜も 嬉しそう

病む身には 紫陽花の花 救われる

哀しいね 知ってる単語 今出ない

柿の実を カラスと共に 食す我

還流なし 俺のパーティー 誕生会

上坂 征夫

終戦日 お盆重ねた 我が誕生
純粹さ ひ孫の瞳に 教えられ
お隣が フードバンクで あったらなあ
やっと来た 春の訪れ 牡丹餅
祭壇に お酌頼むと 声をかけ
朝散歩 薬にサポーター 重装備
凶弾に 衝撃今も 治まらず
挨拶は 「暑いね」 「全く」 それっきり
ミニファンと アイスリングに 苦笑い
八冠は 悔し涙が ばねとなる
よくもマア 休肝なしで 生きたもん
記録より 野球の普及に 名を残す

大野 勉

初詣

駅伝・肴の

三が日

古の

心いずこへ

物足りて

五十余年

心配するなと

妻をハグ

たまらんなー

ずぼっとずぼ蟹

牛勝てん

首絞まる

四割値上げの

電気代

オーダーは

年寄り泣かせの

タッチパネル

父の日に

うなぎ・大トロ

サプライズ

良薬の

晩酌だけが

我が命

やめとこう

何時もそれでは

ボケるだけ

お年寄り

昔尊敬

今お荷物

ほめ上手

限って黒い

腹の底

見えないよ

お願い連呼

何するか

小林久子

愉しみは お独りさまの 寝正月
なーんでか？ 福が外行き 鬼が内
さようなら 初めましての 春だより
溜めこまず 叫んで飛ばせ 不満ガス
メタボ猫 這い這いポーズの わが姿
箸苦戦 煮っころがしが 逃げ回る
脂肪体 流れる汗も 脂（あぶら）汗・
ウクライナ いつになるやら 終戦日
胡椒切れ こんちコショウ！ 苦笑い
希望とは 子らの笑顔が 弾むとき
言われたい 着膨れですネなんて・・・ゆめ
ドンパチと 地震大雨 絶え間無し

澤村 玲子

元旦は ちらしのおせちに 餅二つ

長生きで 欲多くして 捨てられぬ

言わずとも 昔を語る しみとしわ

春誘う 桜前線 超特急

しぶとさを とことん生かして 長生きし

すぐあきて 集中力にも 見捨てられ

老いの身の やる気を削る 甘やかし

貴重なり 過去の経験 皆宝

並でよし 目ざせ成功 大願成就

思慮足りぬ 怒っているよな ゴミの山

チャン付で 呼ぶ人居ない 年となり

情けなや 思い届かぬ 我が身体

千田節子

大臣の 答弁棒読み 相手見ず

吾三高 血圧体重 体脂肪

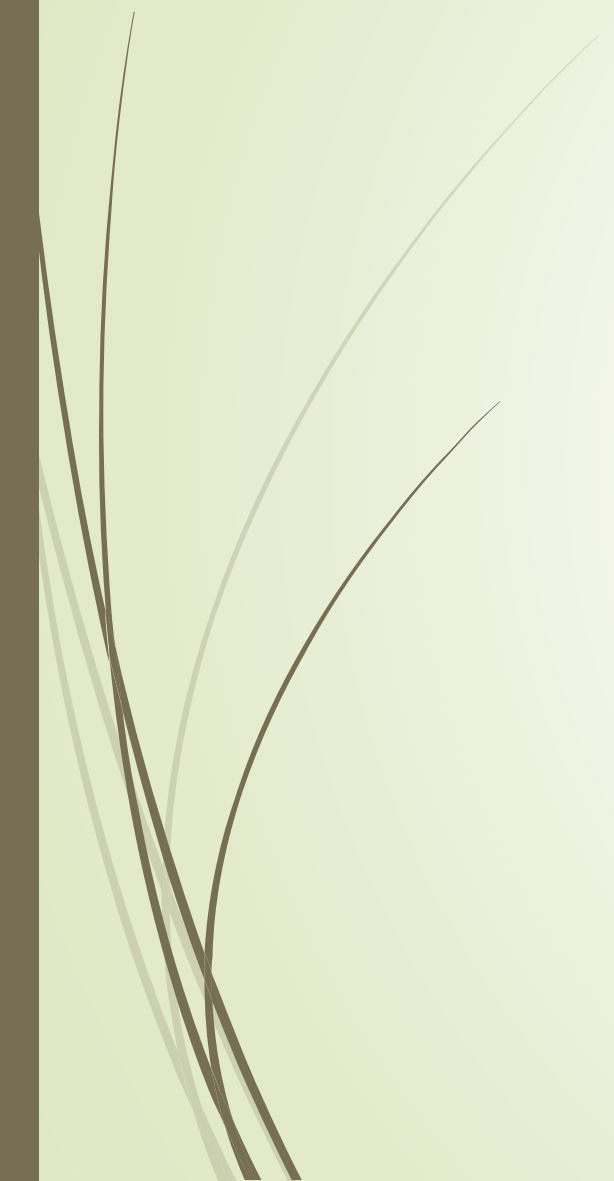
薬飲み サプリも飲んで 酒を飲む

孫からの 「おれおれ」電話 まるでなし

ほどほどと まあまあできた 金婚よ

愛を説く 宗派の違いで 殺し合い

高谷三恵子



雪のけは 生きているかと 顔合わせ

早かった 片付けたのに 寒さきた

ダイエット 今度も駄目だ 気の弱さ

天井恵子

忘れずに 自分らしさを 心がけ

斎藤栄三郎

抽選会 笑って過ごせ 老いの身は
デジタルの 便利が不便 高齢者
親切な 電気屋さん メル友に
シワ増えて 脳細胞は 減るばかり
老後とは 遊んで暮らし 寝て暮らし
その度に これが最後と 想う年齢
一言で 気持ちが変わる 時もある
玉の汗 かいて何も しておらず
口を出る 言葉は「暑い」 そればかり
羨ましい 憎たらしいは 裏おもて
占いを して貰うほどの 先は無い
イソイソと 出かける先は 医者ばかり

南部歳子

友遠く 近くなりしは トイレだけ
皺かくれ マスク好きです いつまでも
カレンダーに 予定書き入れ 胸弾む
物忘れ 大事な物は 片付けず
アンケート 「苦しい」に○を 収入蘭
八十路過ぎ 貯金と貯筋が 減るばかり
会うのなら 今のうちです 認知くる
脳内に 開かずの金庫 増えていく
惜しげなく 一〇〇均爆買い セレブ気分
骨密度 検査の前に じゃこを食べ
友遠く 近くなりし お手洗い
いいあした あると思って 今日寝る

新田ヨシエ

ターザンの 声けたたまし 八十路部屋

福井 康人

ままならぬ 笑って過ごせ 老いの身は
テレビ見る 俳優の名を すぐ忘れ
性悪し 愚痴と小言が 老いて増え
トボケルも ボケルと同じ 老いの身は
自己責任 老いて醜い 言い逃れ
政怒り 値上げラッシュに 老い厳し

林 進

欠点も

あるけど夫婦

仲は良い

ドンと来い

なぜか馬力が

出る言葉

よく来たと

遅刻したのに

ほめ立てる

桜咲き

やがて満開

散り急ぐ

なめこ汁

貝が箸から

逃げまどう

インターホン

押して答える

ワンこちゃん

血管が

採血の針

ためらってる

お日様の

ストレスだろう

猛暑日は

無駄買いが

前より減った

物価高

ブレーキが

効かない日本の

赤字額

来客が

あるから綺麗に

なるお部屋

また一人

名簿から消える

年賀状

増永一夫

プライドはちよつとやそつとで 捨てられぬ
据え置きね 見た目かわらず あげ底が
他人（ひと）転び 見とれた我もついすってん
初恋の 二番目ボタンを そつとだし
時代かな 小さな鯉に 親願う
ロボットは ハートの持たないお手伝いさん
言った後 ロに戻したい こともある
夏休み うるさいほどが 丁度いい
憂鬱だ ケーセラセラを ロずさむ
年金日 夕飯おかずは 豪華版

松島成美

年賀状 もらって友の 無事を知る
ソーラーは 雪が天敵 ゼロ発電
今日の昼 そばの蕎麦屋で そば食べよー
年とれど まだまだ花を 咲かせます
昼寝する 夢の中では 若いまま
AIに 作った人も 教えられ
ああ無常 命の水が 命取る
広い家 お盆の時は 狭い家
居座るな 悪魔の線状 降水帯
AIが 我が子の顔を 予測する
冷房が 一日置いて 暖房へ
三番が いいのにカラオケ 二番まで

吉岡芳夫

顔加工 綺麗な顔に ブス忘れ

モテ過ぎる 嬉しい悲鳴 夢でした

友の背を 目で追いながら 急ぐ我

若いねと 言われて胸張る 腰伸ばす

年なのよ 甘え心が 顔を出す

痩せる器具 届いた途端 やる気失せ

クラウンに 乗る人靴下 穴だらけ

たぬき腹 私も一緒 ポンポコリ

綺麗だね 亡き夫(つま)褒めし 服を着る

ウインドー 映りし姿 横綱か

熊いるよ 会話途切れる 露天風呂

血圧値 正常値まで 粘る人

吉田美恵子

寝る前に

静かに思う

有難う

自慢する

事等無いが

嘘は無い

感じ取る

他人のあらさは 戒めに

吉野 廣

(吉野さんは

三月九日亡くなられました)

おわり